

回答期間：2025年2月21日～3月19日
回答者：11名（回答対象者：16 名）
公表月：2025年4月（やまだこどもクリニック ホームページ上にて公表）

		チェック項目	はい	どちらか というはい	どちらとも いえない	どちらか といういいえ	いいえ	工夫している点 改善が必要だと思われる点	ご意見に対する対応
環境・ 体制 整備	1	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか	2	3	1	5		・希望者に対して少ない職員数にも関わらず、管理スタッフが訪問先がなるべく偏らないように調整しているため、一人のお子さんを複数の専門性から支援できる ・徐々に待機児童は解消へ向かっていますが、まだお待ちの方がいるので早めに対応できるよう工夫し改善していくことが必要だと思います ・複数訪問の実施 ・利用希望者に対する丁寧な受け入れは、工夫されていると思います。一方で、受け入れ可能枠にも限りがあるため、よりニーズの高いお子さんが待機となる状況が生じかねない点は課題点だと感じます。すでに状況が安定したお子さんの訪問頻度を減らすか、一定期間で終了するなどの改善が必要だと感じます ・ニーズに対して足りているかどうかと言ったら足りていないが、クリニック業務とのバランスを考えるとやむを得ない状況かと思っています。訪問メインのスタッフを採用することも検討できると良いかと思っています	いただいた意見にあったように、ニーズの程度や状況によって訪問頻度を見直したり、複数訪問を積極的に実施する等、よりニーズの高いお子さんに支援をお届けできるよう、対応を検討して参ります。
	2	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	3	1		・管理スタッフが職員とこまめに情報交換をしている。管理ガイドから業務改善に関していろいろな提案があるので、話しやすい ・管理者が中心となって、職員への意識づけや呼びかけが日常的に行われている点が良い ・個人に任せられる点が多く、広く参画しているとは言いがたい ・訪問支援に関わる全ての職員が目標設定や振り返りに参画しています ・時間の関係で、一部の職員の実施になっていると思います	訪問支援に携わるスタッフ皆さんが、業務改善に繋がるアイデアを提案しやすい体制づくり、雰囲気づくりに努めて参ります。
業務 改善	3	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	9	2				・定期的な会議で、こまかな現状把握や活発な意見交換が行われている ・月1回のカンファレンス ・毎月行う会議で意見交換を行い、業務改善に繋げています ・カンファレンスの時間を実施できていると思います	毎月のカンファレンスは、訪問支援に携わるスタッフが概ね全員顔を合わせることでできる貴重な機会なので、情報伝達だけでなく、意見を出し合ったり支援について検討する場として活用して参ります。
	4	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	3				・アセスメントが適切かどうかのフィードバックが必要だと考える ・個別支援計画の更新前には必ず保護者と面談を行なっている ・常に正確にアセスメントし、役立つ支援の助言ができるよう、個々が研鑽したり、職員間で共有しながら高め合ったりしている	アセスメントの精度を高めていけるように、職員が意見を出し合い、検討を重ね、ブラッシュアップしていきたいと思っています。
適切な 支援 の 提供 につ いて	5	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	10		1			・児発管と他の職員との風通しがよいため、様々な課題や良い点を共有できている ・訪問に関わる職員全員が必ず目を通す様にしている	
	6	個別支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や、担任の意向を盛り込んでいるか	6	5				・できるだけ訪問先との連携に努めていますが、十分とは言えないので、今後は連携を増やしていくことが大切 ・訪問先との信頼関係構築を大切にしている	
	7	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	9	2				・職員間のコミュニケーションが良好	
	8	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	4	4	1	2		・フォーマルなアセスメントは外来個別で実施されているため行動観察の際に必ずしも確認しているとは言えない ・大まかな観察ポイントは共有し、あとは支援員個人に委ねられているため、専門的な視点を発揮しやすい ・法人内のクリニックとの連携により、必要に応じて、クリニックで実施したアセスメントの結果を参照し支援に活用しています。	クリニックで実施しているフォーマルなアセスメント(KS、田中ビネー等)広く活用されている発達検査を受けているお子さんに関しては、関わる職員が必ず検査結果に目を通すように、周知、徹底していきたいと思います。
	9	個別支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか	7	3	1			・すぐ実践できるような支援方法の提案や助言を心がけている ・提供すべき具体的内容を把握していない	支援内容について、関わる職員が把握したり、不明な場合は確認、相談できるような体制作りを行っています。
	10	支援開始前には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	3	5	3			・日常的に情報共有や相談ができる土壌がある ・支援開始の日程によっては、書面にて必要な情報の共有となっている場合もあるが、極力短時間でも打ち合わせできるような善処している	
	11	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行ったり、気づいた点等を共有しているか	3	4	2			・日常的に情報共有や相談ができている ・時間の関係で、その日中に全ての職員で共有することは難しい場合も多いが、カンファレンスの時間に共有するようにしている	
	12	（事業所全体として）保育所等訪問支援を実施する際、訪問支援の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか	8	3				・日常的に情報共有や相談ができている。	
	13	（事業所全体として）毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11					・互いにチェックする体制で、ミスを防ぐだけでなく、スキルアップにも役立っている	
	14	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行なっているか	11					・6ヶ月に一回以上のモニタリングを実施している ・丁寧に対応されている	
関係 機関 や 保 護 者 と の 連 携 につ	15	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	9	2				・管理者、児童発達支援管理責任者いずれかが必ず参画している ・関係する担当者が参加して、対応している	
	16	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	7	3	1			・地域の情報を常に気にかけている ・必要に応じて、関係機関と連携している	
	17	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	4		1		・基本的なことだと思います ・必要性が高く、保護者のご希望があり、学校との調整が可能な場合には行っている	必要なお子さん達が多くいらっしゃるのに対し、十分に行えていないと捉えております。小学校への訪問継続につきましては、なかなか難しいところではございますが、少なくとも情報の引継ぎや共有につきましては、保護者様、訪問先の先生方からご希望があった場合には、極力実施できるよう、善処して参ります。

い	18	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	2	1			・基本的なことだと思います ・訪問後に必ず報告を行うとともに、心配ごとがあれば随時相談を受け付けている	
保 護 者 へ 説 明 等 に つ い て	19	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	1			・関与していないため、よくわからない。	
	20	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか	10	1				・各種の資料を準備し、説明を行なっている ・担当者が丁寧に対応している	
	21	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	10	1				・個別支援計画（新規・更新）作成の際、必ず面談を行い意向を確認している ・担当者が丁寧に対応している	
	22	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から支援内容について同意を得ているか	10	1				・担当者が丁寧に対応している	
	23	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	6	4	1			・担当者が丁寧に対応している ・時間の関係で十分とは言えないが、ご相談がある場合の連絡方法を周知し、ご相談があった場合は対応している。また、個別支援計画の振り返りの際には、必ず保護者のお困り事もお伺いし、一緒に対応を検討させていただいている	個別支援計画更新の際に、ご家庭でお子さんへの関わりや園の先生方との連携等、お困り事がないか確認させていただいています。また、何かお困り事があればメールやお電話で連絡いただくよう、ご案内しています。時間の関係で、即日回答できないこともございますが、適切に対応させていただくよう善処いたします。必要に応じてご活用いただければと思います。
	24	こどもや保護者からの相談等について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	4	1			・担当者が丁寧に対応している ・要望があれば迅速かつ適切に対応しているが、マンパワー不足のため、需要に供給が追いつかない	
	25	支援対象であるこどもやその家族、および訪問先に関する個人情報取り扱いに十分留意しているか	10	1				・基本的なことだと思います	
	26	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために、必要な配慮をしているか	7	3	1			・基本的なことだと思います ・電話やメールを活用し、何かあればご連絡いただくようお願いしている	
説 明 に つ い て	27	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか	6	4	1			・基本的なことだと思います ・相談受付窓口（メール、電話）を設けるかどうか検討して保育所や保護者に周知した方がよいのではないか ・訪問先からのご相談については管理者、児童発達支援管理責任者が迅速に対応するようにしている	訪問先から直接（メールやお電話、もしくは訪問時）サポート室にご相談があった場合には、管理者および児童発達支援管理責任者が対応しています。そのことを訪問支援員に周知徹底していきます。加えて、訪問先から訪問支援員に相談があった場合には、回答できることはその場で回答し、それ以外のことは管理者および児童発達支援管理責任者が窓口であることご案内するよう、併せて周知していきます。
	28	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか	5	4	1	1		・担当者が丁寧に対応している ・必要に応じてカンファレンスを行なっていますが、必ずしも十分とは言えないので今後は増やしていく必要があると思う ・訪問先のご都合等で実施できない場合もあるが、ご希望があれば極力対応している	訪問先のご都合もあるかと思いますが、直接お話しできた方が有益であることが多いので、こちらから積極的に提案していくように、訪問支援員とも共有します。また、直接お話しする時間を設けられるかどうか、支援開始前に先生方に確認するように、訪問支援員に周知徹底していきます。
	29	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか	8	2		1		・担当者が丁寧に対応している ・訪問支援後、保護者へも必ず報告を行なっている	基本的には書面でのご報告となりますが、ご報告させていただいた内容についてご質問がある場合や、より詳しく聞きたい場合などは、メールやお電話にてお問い合わせいただき、対応させていただきます。
	30	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか	8	3				・担当者が丁寧に対応している ・十分に対応できているとは言えないが、ご相談がある場合の窓口について周知し、ご相談があった場合には対応している	
非 常 時 等 の 対 応	31	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	4	1			・よくわからない	毎月のカンファレンスで相談、検討したり、随時研修を行い、対応しています。
	32	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	5	6				・ある程度はできている	
	33	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか	8	3				・基本的なことだと思います ・毎月の会議で確認を行っている	
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3				・基本的なことだと思います ・決められた内容で必ず行っている	

公表月：2025年4月（やまだこどもクリニック ホームページ上にて公表）

	チェック項目	はい	どちらかというとはい	どちらかといえない	どちらかというといいえ	いいえ	ご意見	ご意見に対する対応	
環境・体制整備	1 支援開始にあたり、事業の趣旨や、訪問支援の目的等について適切な説明がありましたか	24					・とてもわかりやすく説明して頂きました。	ご意見ありがとうございます。資料等も活用しながら、分かり易くお伝えできるよう、引き続き善処致します。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるかと思えますか	20	1	1	2		・希望した回数より訪問回数が少なかったため。訪問できる方が少ないのかと感じました。 ・申し込みをしてからサービスが始まるまで、順番待ちで、時間がかかったため。	ご意見ありがとうございます。枠に限りがあり、すぐに支援開始できなかったり、ご希望に十分に沿えていない部分があるかと思えます。いただいたご意見を踏まえ、対策について法人内で検討させていただきます。	
	3 事業所（やまだこどもサポート室）の契約や面談で使用する面接室は、プライバシーに配慮されていますか	23		1				・とても気を使ってくださいました	ご意見ありがとうございます。安心してお話しいただけるよう、引き続き善処致します。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、保護者の皆さまと 事業所（やまだこどもサポート室）が相談の上、決定されていますか	23	1					・実際のところは分からないから	ご意見ありがとうございます。恐らく今回ご意見をくださった利用者様のご希望(頻度や時間)に十分に沿えていないのではないかと推察します。すぐに対応できない場合もごさいますが、できる限り調整致しますので、ご希望がありましたらまずはご相談いただければと思います。
	5 個人情報の取扱いについて十分に留意されていると思えますか	22	1	1					
適切な支援の提供・保護者への説明について	6 事業所（やまだこどもサポート室）からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、園生活やご家庭での日常生活に取り入れやすいものですか	19	5						
	7 事業所（やまだこどもサポート室）の支援に対する知識、技術等に満足していますか	20	4						
	8 事業所（やまだこどもサポート室）は、保護者の皆さま、及び園の先生方からの質問や相談に対して、適時・適切に回答していると思えますか	22	1	1			1	・質問に答える形式とはなっていない。報告書を受け取り、園での様子を知ることができるだけ。	ご意見ありがとうございます。お子さまへの対応等につきまして、保護者様、園の先生方からご質問がありましたら、メールやお電話でお気軽に共有していただければと思います。その場で回答できないこともございますが、できる限り対応させていただきます。
	9 訪問支援が実施される時間帯は、お子さんの課題や訪問先の状況を踏まえて適切に設定されていますか	19	4	1					
	10 1回の支援時間は、お子さんの課題や訪問先の状況を踏まえて適切に設定されていますか	20	4						
	11 保育所等訪問支援を利用したことで、お子さんの課題やお子さんに関する困り事が、解消または軽減されましたか	13	8	3					
	12 お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※（評価表下に補足説明あり）が作成されていますか	19	5						
	13 支援計画に沿った訪問支援が実施されていますか。また、お子さんの特性や課題に沿った評価がなされていますか	18	6						
	14 支援計画には、訪問先施設や担任の先生等の意向が盛り込まれていると思えますか	8	9	5	2				
	15 保護者の皆さまと 事業所（やまだこどもサポート室）は、日頃からお子さんの状況について必要に応じて適切に情報共有し、お子さんの発達状況や課題等について共通理解ができていますか	19	4	1					
全体的な満足度	16 事業所（やまだこどもサポート室）による支援全般に満足していますか	19	5						
	17 お子さんは訪問支援を楽しみにしていますか	7	7	7	1	1	・「今日訪問の人くるよー」と分かりやすく伝えても分かっていない様子でしたのでいいえを選択しました。 ・以前訪問に来て知っているスタッフには話をしたりするようです。子どもが訪問支援を楽しみにしているかはよくわからない。	ご意見ありがとうございます。お子さまによっては、見られていると意識することで緊張してしまったり、普段と様子が違ってしまうことがあるため、少し距離を置いて様子を見させていただいていることがございます。	
	18 その他のご意見	・お世話になりました。丁寧に様子を観察してくださり、適切なアドバイスを頂けてありがたかったです。子どもや保護者の立場に立った助言の仕方でも、ご配慮が伝わってきました。課題はたくさんありますが、子どもが保育園で頑張っている姿や少しずつ成長していることが分かり、親としても一緒に頑張ろうと改めて思いました。ありがとうございます。 ・今回、訪問支援を利用させていただけてとても感謝しております。このようなご機会を頂いただきありがとうございます。今まで園での様子は担任の先生からしか殆ど聞けず、断片的な事でわからない事が多くありました。また、先生が子供への対応に手を焼いている様子で、適切な対応ではない。という場面を複数回目撃していた為、理不尽な対応に私自身も困っておりました。訪問支援が再開したので動めていただいた時は、最後のチャンスだと思いお願いしました。訪問支援のおかげで、先生が子供への接し方を改めて考えて下さったように思います。また、頑張っているところも拾ってくれるようになったと思います。私自身も、出来なかった事に目を向けがらでしたが、訪問支援で見えていただいた子供の様子を、文面で細かく教えていただけてとてもわかりやすかったです。子供の心の変化による状況変化の分析、できているところなどを肯定していただけて、前向きに考えられる点も増えました。小学生になるので、このような支援が受けられないのが残念ですが、今回このような貴重な支援を受けれて、とても感謝しております。ありがとうございます。 ・保育園までしが訪問支援が受けられないことが心配です。小学校まで受けられるようになると保護者としては嬉しいです。						皆さまからの貴重なご意見や、嬉しいお言葉をありがとうございます。 新型コロナウイルス蔓延を機に、子ども達の安全のため、保護者様の出入りを制限せざるを得ない状況になり、保護者様がお子さまの幼稚園、保育園でのご様子を知る機会がコロナ前と比べ、少なくなりましたということがあると思います。 訪問支援をご利用いただき、お子さまの園生活のご様子や、頑張っている姿、また先生方がお忙しい中懸命に温かくお子さま達に接していらっしゃる様子を、少しでも保護者様に知っていただく機会になったことは、大変光栄に思っております。	
質問12 ※「個別支援計画」は、保育所等訪問支援を利用する一人ひとりのお子さんについて、将来に対する見通しを持ったうえで、その有する能力、訪問先の日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、「利用児と家族の生活に対する意向」「総合的な支援の方針」「長期目標」「短期目標」「支援目標および具体的な支援内容」などを記載する計画のことです。これは児童発達支援管理責任者が作成し、保護者への説明を行うとともに、同意を得ることが義務付けられています。質問13以降は「支援計画」と略させていただきます。									

回答期間：2025年3月1日～3月14日
回答者：12名（回答対象者：22 名）
公表月：2025年4月（やまだこどもクリニック ホームページ上に公表）

t	チェック項目	はい	どちらかというとはい	どちらともいえない	どちらかというといいえ	いいえ	ご意見	ご意見に対する対応
1	支援開始にあたり、事業の趣旨や、訪問支援の目的等について適切な説明がありましたか	10	1		1			
2	事業所（やまだこどもサポート室）は、貴学、貴園の理念や保育方針を尊重して支援を行っていますか	8	2	2				
3	事業所（やまだこどもサポート室）からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、保育の中で、取り入れやすいものですか	7	4	1			・あまり振り返りや情報交換の時間を持てず、申し訳ありませんでした。 ・レポートのみなので、対面アドバイスが欲しい ・支援する児を真ん中に、一緒に保育していけました。悩みを相談することもあり、アドバイスが分かりやすかったです。	対面でお話しする時間をいただける場合やご希望の場合は、訪問支援員に直接お伝えいただくか、事前にメール等でお知らせいただければと思います。訪問支援員からも先生方に直接確認するよう、周知したいと思います。
4	事業所（やまだこどもサポート室）の支援に対する知識、技術等に満足していますか	6	3	3			・保育中に支援対象の子どもを刺激してしまうような声掛けなどがあることがある。 ・時間の関係もあると思いますが、対象児童の学校の様子はお伝えしていますが、対象児童の具体的な支援についてはあまり伺うことができませんでした。 ・言葉かけの仕方など私たちも気づくことが多く、参考にさせていただきました。	・お子さまの特性やクラスの状態等も関係しているかと思いますが、保育の妨げにならないよう、スタッフ皆で気を付けて参りたいと思います。 ・私共は保護者様のニーズから個別支援計画を立て、計画に基づき支援をさせていただいております。先生方からのご意見やご質問に対しても随力お答えし、具体的な支援について一緒に検討できるように、善処して参ります。
5	事業所（やまだこどもサポート室）は支援対象のお子さんへの対応や支援内容等に関する貴園、貴学からのご質問に対して、適時・適切に回答していますか	7	4		1		・レポートの内容の確認のみで回答はない。	（質問3の回答と重複しますが）対面でお話しする時間をいただける場合やご希望の場合は、訪問支援員に直接お伝えいただくか、事前にメール等でお知らせいただければと思います。訪問支援員からも先生方に直接確認するよう、周知したいと思います。
6	訪問支援が実施される時間帯は、支援対象のお子さんの課題や貴学、貴園の状況を踏まえて適切に設定されていますか	6	4	2			・御社の予定が優先の為、残念であった。 ・日程によっては行事等と重なることもありましたが、行事への参加する姿も見てもらいました。	お子さまの課題が捉えやすい時間（例えば、集団参加に課題のあるお子さんは、集団活動の時間等）がありましたら、ご相談いただければ、訪問時間の調整をさせていただきます。ご希望がありましたら、お知らせください。
7	1回の支援時間は、支援対象のお子さんの課題や貴学、貴園の状況を踏まえて適切に設定されていますか	8	2	2			・午前中だけでなく、食事や午後の自由遊びの場面での設定があっても良かった。 ・様々な時間帯で見いただけると、いろいろな姿を見ただけなのかと思います。	（質問6の回答と重複しますが）お子さまの課題が捉えやすい時間（例えば、集団参加に課題のあるお子さんは、集団活動の時間等）がありましたら、ご相談いただければ、訪問時間の調整をさせていただきます。ご希望がありましたら、お知らせください。
8	事業所（やまだこどもサポート室）による 保育所等訪問支援を利用したことで、支援対象のお子さんの課題やそのお子さんに関する困り事が解消または軽減されましたか	4	6	2				
9	事業所（やまだこどもサポート室）は、支援対象のお子さんやその保護者からの相談に適切に対応していると思いますか	8	3	1			・保護者の方も安心している様子でした。	ありがとうございます。
10	事業所（やまだこどもサポート室）からの支援全般に満足していますか	6	6				・いつもお世話になっております。来年度もよろしくお願いたします。 ・訪問支援事業を利用しているご家庭とのコミュニケーションがより話し合える関係になりました。また、専門の先生に見ていただき、大変勉強になっています。ありがとうございます。 ・訪問だけでなく都度相談できる方法（電話相談、担当者制など）があれば良いと思った。	（ご意見1、2に対し）ありがとうございます。そのように言っていただき、励みになります。 （ご意見3に対し）ご意見ありがとうございます。訪問支援員はクリニック業務と兼務のため、対応できる時間に限りがございますが、管理者や児発管ができる限り対応させていただきます。お困り事がございましたら、まずはサポート室までメールまたはお電話ください。
11	その他のご意見	・子どもの様子から、保護者、職員と一緒に成長できたと思います。有り難うございました。 来年も、訪問事業を受けて欲しい保護者の方がいます。どのようにしたら良いか、ご教示くださいませ。 よろしくお願致します。 ・前の担当者からその日のうちにヒアリングの時間を設けていたと聞きましたが、今後も支援の機会があればそのように対応していただいた方が良いと思いました。 ・お子さんに対して様々な視点でアドバイスを頂け参考になりました。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。 ・やまだこどもサポート室から色々な方が来て、色々な見方でアドバイスして下さるので、幅広く支援の方法を知ることができました						皆さま、温かいご意見をありがとうございます。皆さまから頂戴したご意見を、今後の支援に生かして参ります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	やまだこどもサポート室			
○保護者評価実施期間	2025年3月1日		～	2025年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数)	24名
○従業者評価実施期間	2025年2月21日		～	2025年3月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月1日			

分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	国家資格を持つ作業療法士、言語聴覚士、公認心理師など、それぞれの専門性を持って支援できること	お子さんの状況を詳しく伺い、どの様な支援が必要であるかを各部門それぞれの専門家としての立場で分析し、訪問及びコンサルテーションに活かしている。	目標達成に時間がかかる課題をお持ちのお子さんのケースでは、全体カンファレンスなどを通じて分析を深め、日頃の訪問支援に活かしていく。
2	他職種の職員による支援ができること	作業療法士、言語聴覚士、公認心理師などが訪問する際はできるだけ、それぞれの職種で同じ担当者が観察できるよう努め、成長の過程や様子がわかりやすい様に工夫している。	各職それぞれの専門支援員による全体研修などを行い、自分の専門以外の知見も持ち、訪問支援に活かしていく。
3	母体が医療法人であり、同じ法人内に小児科クリニックが併設されているので、必要なケースに対しては医療と連携し、服薬等の医療的アプローチの導入も検討できること	・医療部門と福祉部門とで別組織であるため、利用申し込み時に医療との連携の必要性についてご説明し、医療部門と福祉部門互いの情報を共有させていただけるよう、同意書をいただいている。・服薬を開始した利用者様に対しては、保育園や幼稚園での生活場面の様子を主治医と共有することで薬の調整等に役立て、医療と福祉両面で複合的にサポートすることができる。	限られた時間の中で主治医や医療スタッフと有益な連携ができるよう、効率的な情報共有の方法や体制づくりを検討する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	クリニック業務と兼務のため訪問できる枠が限られており、お子さんにより訪問回数が少ない場合があること	クリニック業務と兼務の状況であるため。	より多くのお子さんの利用を推進するため、訪問支援員を増員したり、一日で2箇所の訪問を実施するなどの工夫が必要。
2	クリニック業務と兼務のため、午前中の訪問が多いこと	同じ法人内のクリニック業務が優先となっているため。	一部の支援員を訪問支援の専属にするなど、今までとは違う方法で進める工夫していくことが必要。
3			